

市野川雨水ポンプ場

■ 設備概要 ■

- ① 主ポンプ施設 立軸斜流式雨水ポンプ
 φ1,200mm×180m³/分×6.4m×2台（エンジン駆動）
 φ1,500mm×300m³/分×6.6m×1台（エンジン駆動）
- ② 発電設備 自家発電設備 ディーゼルエンジン 210V 141PS/100KVA
- ③ ゲート設備 堤脚ゲート（ローラーゲート2連式）幅2,700mm×高さ2,700mm×1門
 放流ゲート（ローラーゲート） 幅2,700mm×高さ2,700mm×1門
- ④ 自動除塵機 走行式前面掻揚型・・・1基
 スクリーン 目幅 75mm×幅 3.7m×深さ 4.8m・・・2基
 目幅 75mm×幅 5.7m×深さ 4.8m・・・1基

項目	全体計画	事業計画
集水計画面積	211.4 ha	211.4 ha
排水能力	25 m ³ /秒	11 m ³ /秒



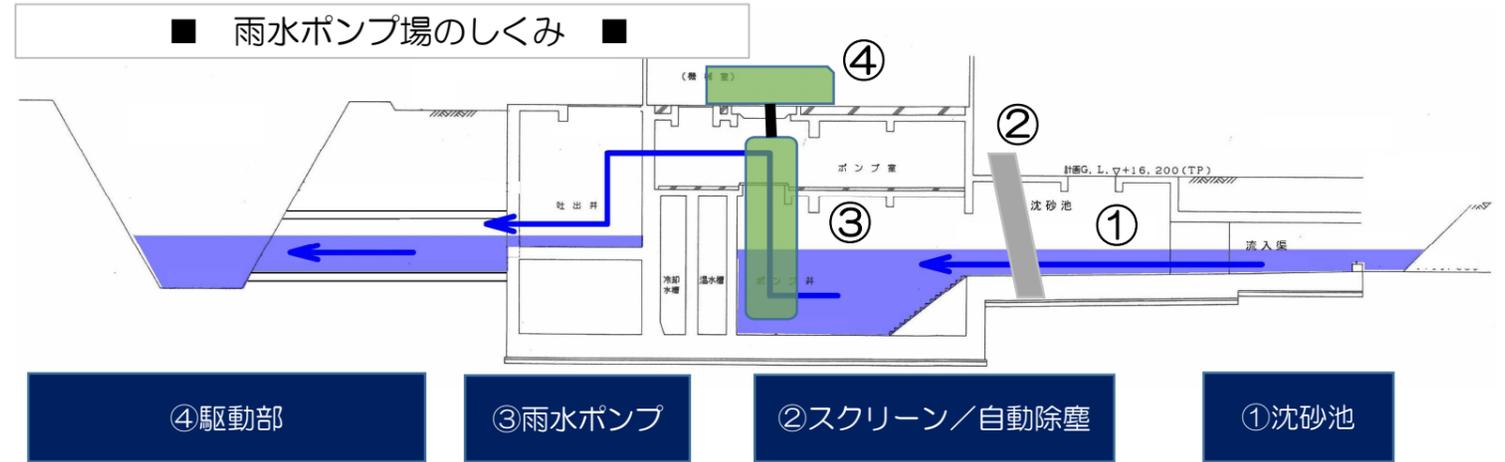
スクリーン/自動除塵機



雨水ポンプ



駆動部
(ディーゼルエンジン)



④ 駆動部 大量の水をくみ上げる雨水ポンプの動力源となります。

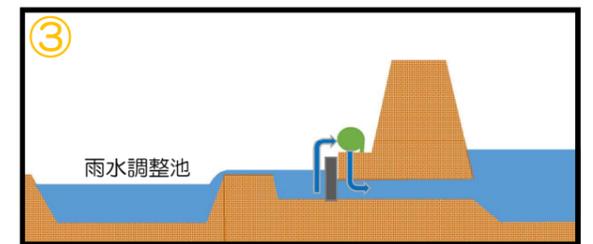
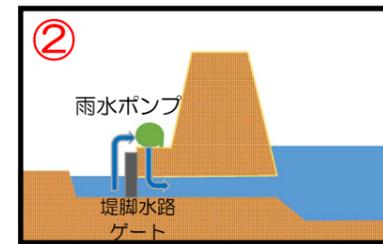
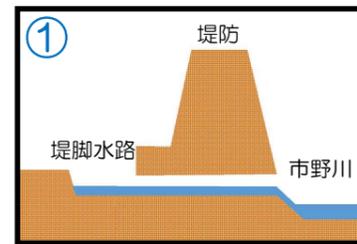
③ 雨水ポンプ 雨水をくみ上げ、放流ゲートを通じ、市野川に排水します。

② スクリーン/自動除塵 雨水の大きなごみが流れ込まないように機械で除去します。

① 沈砂池 ポンプ場に入ってきた雨水の砂などを沈めます。

■ 雨水ポンプの排水フローイメージ ■

- ① 平常時
平常時は、堤脚水路を通して市野川へ排水されます。
- ② ポンプ稼働時
大雨などにより、河川水位が高く自然流下による排水ができない場合に、雨水をポンプで強制排水します。また、ポンプ場への急激な雨水の流入が想定される場合、河川水位が高くなる前に雨水ポンプを運転します。。
- ③ 雨水調整池
雨水ポンプの排水能力以上の雨水については、雨水調整池に流入します。



市野川雨水ポンプ場ほか関連施設（上空写真）

